

第3回 福井大学医学部 地域医療推進講座 在宅医療における多職種連携セミナー

テーマ

「地域医療で栄養障害を打破しよう！」 ～GNRIを用いた地域多職種連携～

高齢者の日常生活動作(ADL)を保つ上で、低栄養状態の早期発見と早期介入は大きな課題です。

GNRI(高齢者栄養リスク指標: geriatric nutritional risk index)はフランスのBouillanneらが2005年に開発した栄養スクリーニング法で、精度の高い評価指標として注目されています。

本セミナーでは坂井地区でGNRIを導入している医療機関を紹介するとともに、GNRIを通じ、本地区が抱える栄養連携の問題を多職種の視点から考えます。

多くの方々のご参加をお待ちしております。



参加無料

日時: 平成29年10月24日(火) 19時30分～21時

場所: 国立病院機構 あわら病院 6階 運動訓練室

対象: 坂井地区内で医療介護に従事する方

演題1. GNRIとは? (10分) 福井大学医学部 地域医療推進講座 山村 修

演題2. 病院におけるGNRIデータの分析 (10分)
国立病院機構あわら病院 副院長 見附 保彦

症例提示. 病院と施設でGNRIの変動を追跡しえた高齢者の1例 (10分)
国立病院機構あわら病院 NST

グループワーク「坂井地区が抱える栄養連携の問題点は何か?」(30分)
提示症例をもとに「病棟」、「施設」、「在宅」のそれぞれの視点から見た栄養連携の問題点を紹介し、多職種スタッフを交えた小チームで話し合うことで、問題解決の糸口を探ります。

グループワーク発表 (20分)

【主催】福井大学医学部 地域医療推進講座, 同 がん診療推進センター, 同 総合診療部, 同 地域看護学
【共催】坂井地区医師会

申し込み用紙

お申込み先: 福井大学医学部地域医療推進講座
(FAX)0776-61-8270

平成29年10月17日(火)までにお申し込み下さい。

施設名	
電話番号	- -
FAX番号	- -
E-mail	@

お名前	職種	経験年数
		年
		年
		年
		年
		年



国立病院機構あわら病院
あわら市北潟238-1
0776-79-1211(代表)

[職種例]

医師, 看護師(訪問, 病院),
薬剤師, ケアマネジャー,
歯科医師, 歯科衛生士,
訪問リハ(PT・OT・ST),
訪問介護員, 介護福祉士,
管理栄養士,
訪問入浴スタッフ,
訪問マッサージ師, 鍼灸師,
病院MSW, 病院看護師,
その他, 学生

駐車は第3駐車場へ
お願いします。